



日刊 發行兼編輯人 川崎文治 印刷所 常盤每日印刷所

定 一部金貳錢 廣告五錢 印刷費五錢 郵費五錢
價 一月五錢 一年五十錢 零售每份五錢
社 東京市平町長崎町三五番地
電話六三〇番

刊夕日六十月五

細民生活状態

草間八十雄

細民の種別と人口
警視廳の調査によれば、昭和三年十二月末日に於ける東京の都市を合せたる現在人口は四百九十六萬八千餘人である。其處で社會問題の攻撃の上から觀て此約五百萬人の中には其日暮しの貧しい者は何の位ひの數が含まれて居らう。由來、社會問題の攻撃の上からすると、人口の十分の一は細民であり、貧しい人々である。即ち百人の中には細民が五人の割合になつてゐる。故に人口五百萬の此大東京には約二十五萬人の細民が居る

ものと看做すべきである、然るに此頃では斯の如き比例ではなく、それより多くの細民が居ると云ふ事實が現れてきた。東京地方の如くに生活状態の上から於て家賃が高値であり、廣い地域に涉り活動をするには交通費がかかる、悠うして田舎の生活に比し生計費の嵩む東京に於ては次の如き生計所要月額の者を細民と認めるのである。一人ものであれば月額三十五圓以下であり二人世帯であれば四十五圓以下であり、三人世帯であれば五十五圓四角、六十五圓、五人七十圓、六人七十圓、七人八十圓、八人八十五圓、以上一人を増す毎に五圓を加へるのであるかうした生計所要月額のものを細民と認め、東京市社會

局と東京市社會課で夫々調査にかゝつたのは昭和四年十一月下旬から本年春にかけてであつた、此調査の結果は市の内外を合せ三十六萬二千人の細民が見出されたのである、故に推定的の數よりも十一萬二千から多いのである、尙ほ此以外にドン底の其又ドン底に藻掻いて居るものがある、其れは木賃宿に泊るもの簡易宿泊

常盤文藝

衣坊

さびしい人の心にはさびしい涙がやどるもの、

うすむらさきの花びらにうすいそのいろむらさきのつゆのなみだがやどるもの、

さびしい人の心にはさびしい涙がやどるもの、

所に宿る者、此等不定居的の細民は左の人數に上るのである

(一)木賃宿軒數四百四十五軒、此處に泊るもの約八千五百人

(二)公設並に私設の簡易宿泊所四十九ヶ所、此處に泊るもの約二千五百人

(三)人夫部屋四百ヶ所、此處に寄寓するもの約四千人

(四)宿るに家なく野宿するもの約七百人
(五)郊外の森林に小屋を設け此處を時とするもの約百五十人
斯の如く不定居的細民の數を合せて一萬五千八百五十人にとつてゐる、即ち九尺二間の棟割長屋又は六疊と二疊の裏長屋或は六疊と二疊の二間の家或は二階借りのもの其孰れにするも常に住居の定まれる定居的細民が三十六萬二千人も不定居的のもの一萬五千八百五十人合せて三十七萬七千八百五十人の細民が貧乏線に生活してゐる、かうして一々數的に説いて來ると此大東京に於ける人口の上から割出せば百人の中で七人と六分に當るものは貧しい生活に藻掻いてゐる細民である。

東京大歌舞名題一座

外五十名出演

當る五月十七日より四日間限り午後五時花火合圖開場

- 名題
- 河原崎 團升
 - 吾妻 藤枝
 - 片岡 燕之助
- 初日狂言
- 第一 義經千本櫻 三場
 - 第二 梅川忠兵衛 一場
 - 第三 重の井馬方三吉別れ 一場
- 聚樂館
- 一等 三十錢
二等 二十錢

初夏 サロンの新装

四月十日より

樽詰生ビール並にタンク入ソーダ水の用意が出来ました
ソーダファンテン設備完成

カッブ 一杯 十五錢
ジョッキ 一杯 五十錢
ドーゾ御散歩がてら御来店を……

美味で きもちよい サロン
評判の

サロンの公休日は毎月第三日曜 電話三五二番

耳鼻咽喉科専門

場所 (舊診療所裏通り)

合津醫院

平町仲田町(電話五五九)



胃病や脚氣に 藥は要らぬ 平町(トバシ)

福 麥 一升 二十錢

まる 麥 一升 二十錢

ツブシ 麥 一升 十五錢

アラ エツサツサー

マルマン商店 電話八三五番

看護婦至急募集

(但し有資格者)

吉田眼科病院

平紺屋町、電話六八番

農業の使用人の

労銀を協定

田植が一圓五十銭 其他男女に分けて

石城郡植田町にては農會評議員、農事實行組合長、養蠶同業組合長並に同町各區長は去る拾三日午前拾時より同町役場に集合し農業使用人の勞銀を左の如く協定した

仕事賃金(男)賃金(女)
由植 一、五〇 一、五〇
稻院草 一、〇〇 九〇
稻刈 一、〇〇 八〇
稻拔 一、〇〇 八〇
畑仕事 一、〇〇 八〇

茶摘 一、三五 一、二五
養蠶 一、〇〇 七〇
桑摘 一、〇〇 七〇
製簇 一、〇〇 七〇
收購 一、〇〇 七〇
右の内茶摘は一番茶生葉一貫が二拾五錢二番茶生葉一貫が廿錢桑摘は春生桑葉一貫が二錢で秋は五錢製簇は在來のもの一枚に付三錢收購は上繭一貫が拾六錢といふ割合である

サイダー……

一本に二錢の税金

本郡製造の清涼飲料水

石城郡内で平町二ヶ所小名濱町一ヶ所の清涼飲料製造所に就いてこの程平稅務署で調査したところによればサイダー三百六十石ラムネ二百五十八石合計六百十八石で税金にして約五千四百圓

昨年の サイダー二

百八十八石、ラムネ二百六十五石合計五百四十九石に比すれば六十九石多い、税金にして四千六百九十五圓であるからこれ亦五百十一圓多くなつてを我々飲用者はサイダー一本につき二

イワシ豊漁

魚油や肥料に

石城郡各濱は鯉漁期をひかへて活氣付いて來たが、現

在各濱は鯉の豊漁で賑はつてゐる四倉、小名濱、江名植田、豊間の各濱沿岸に於て殆ど無数に漁獲され十錢で五十匹乃至六十匹位の相場である。ため各濱漁業者は魚油並に肥料製造にあつて鮮魚のまゝで輸出するのは僅なものであるが最近静岡縣方面より注文が

多く四倉驛のみでも毎日四車位づつ發送し現在のところ鮮魚の鐵道輸送は鯉が第一位となつてゐる静岡縣は鯉の産地である關係から牛の飼を鯉の餌にするため石城方面から買もめるので各濱とも鯉の豊漁で大賑はひを呈してゐる

子供に團子を與へ

母親が死出の旅へ

生活難に拘らず……

石城郡澤渡村字下市宜木挽職水次郎妻香取タマ(五三)は去る七日病氣で寢てゐる四男春光(〇)の看護中春光に對し芹つみに行つて來るからとて團子を與へたまゝ、家出し代になつても歸宅せぬので八方捜査中の處十四日午後三時頃自宅の裏山に於

て溢死體となつてブラ下つて居たのを發見大騒ぎとなつたが原因は六人の子供を抱へて生活難に苦しんでゐるのに夫水次郎は少しも顧る所なく毎日酒びたりになつてゐるので煩悶の結果である

鐵道で母子心中

……是れも生活難から

本日午前七時頃石城郡四倉驛地内約五丁の常磐線鐵道線路上に年卅才前後の女が二才位の男の兒を背負つて轢殺されて居たのを附近を通行中の警中生が發見之を四ツ倉署に届け出たが取調

原因は生活難の爲らしいと田植を三日繰上げ飯野村で石城郡飯野村では従來六月十八日頃から田植を始めおそ植だつたのを本年よりは三日早く十五日より始むる事になつたが稻の爲めに好結果を來すであらうと

暴行中學生の……

片破れ平署に引致

被害者が死亡して

事件は一層重大化

縣立田村中學校一年生折笠兩全(七)が去る四月七日及び同日拾九日の二回に亘り上級四年生六名の爲めに毆打され須賀川病院に入院した暴行事件あり各六名は

退校處分を受けたが被害者兩全は去る拾五日遂に死亡した爲め事件は一層重大化し加害者六名を傷害致死として取調べる事になつたが右六名の内石城郡高久村大字高久字八幡榮吉長男鈴木義春(七)同郡赤井村西小川玉喜二男猪狩三夫(七)平町八幡小路藤藤信義(七)何れも假名の三名は夫々歸郷中であつた爲め平署では本日等は引致し三春署へ護送した

珍らしい大漁 石城郡江名濱神田丸は、まぐろ約一千尾を捕獲して十三日歸港したが一尾二三貫匁以上あり約三千圓の漁獲高で目下まぐろ漁の初期に當りこの大漁は珍しい

飯野納稅表彰

石城郡飯野村では十四日午前十時より同村役場に於て優良納稅者の表彰式を舉行した

が全納稅額三萬三千三圓二十二錢の中完納二萬二千三百九十一圓二十錢で未納は七千六百四十二圓二錢である

大浦倉米共販 石城と云ふスタイルのものが今年流行となり、編み方は色々な種類がありますが一九三〇年に於ける流行は麥藁として世界的な流行となつてゐる

常磐片々

ボーン、シュート、二錢の税金

道理でサイダーは胸につかへると思つた

サイダーで思ひついたが先日或席での事

新調の洋服を着込んで來た男「イヤ、素晴らしい景氣だね」とワイワイ騒がれ得意になつてサイダーを仰いだ迄はよかつたが……

「グープ、グープ」とオクビの連發に一座大笑ひ

「ア、ア、案外正直者だよ」と衆議一決

清麥

今年もは

の若葉み

自然を

に晴れやかなバラッル感ひは繪日傘、男の夏姿にはと考へる時、先づわれわれは麥藁帽子を想ひ起させられます。まさに清新そのものといひたい様な麥藁帽子をかぶる事によつて

本當に

夏らしい風

幾分か

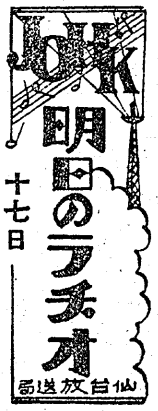
山が高めに

なつたことと、つばがやゝ狭くなつた事であり、寸法を示すと山の高さが九ミリ弱つばは六種それにリボンのほゞは五種二分の一

流行

のは五菱編です、この五菱

あみは最も堅牢で一夏中變化しないといふのが、その特長であります。個段を示すとこの五菱編は二圓以上支那麥藁の並製が二圓以上同じく上等品ノックス型は五圓以上、丸菱平編型は二圓廿錢であります。



報豫氣天 今晚も明日も 南寄りの風晴 雨降り曇つた 向ふ 天気恢復に

- △前六・三〇 ラヂオ体操
- △前九・三〇 日用品値段
- 「季節向洋品雜貨」
- △前九・四〇 料理献立
- 「ストロベリーアイリッ
- プ」米谷ハツ子発表
- △前一〇・〇〇 家庭講座
- 「子供は如何にして育つ
- か」仙台市本町通尋常小
- 學校長齊藤讓一郎
- △前一〇・三〇 経済市況
- △正午 時報
- △後〇・〇五 浪花節「高
- 野山女人堂由來」吉川島
- 龍
- △後〇・二五 ニュース氣
- 象通報 経済市況
- △後二・三五 経済市況
- △後二・四五ヨリ△後五・三
- 〇マデ 運動競技「早慶
- 第一回戦神宮球場より中
- 繼」本日雨天にて右状況
- 中繼放送中止の場合には四
- 〇〇より六・〇〇まで東
- 京大角力夏場所三日目状
- 況を東京國技館より中繼
- す
- △後六・〇〇 子供の時間
- 事實美談「愛の力」萩田勲
- △後六・三〇 英語講座
- 「中等科第三講の二」毛利

小供は如何して育つか

齋藤讓一郎

家庭組織、世の中には一物と雖も無駄が無いやうに家庭を組織して人々にも夫々大切な役割がある。幼年期少年期の小供には家庭内で誰が教養の任に當つて居るか、其の中の適任者

小供は褒めて育つべきもの。私の心が強く動かされた實例二、三深く心の琴線に觸れる事柄によつて人格の根幹が作りあげられる、小供はかくして育つ。

造り方二つ 米谷ハツ子発表 ストロベリーアイリッ プ

浪高野山 花 女人堂由來 吉川島龍 京都四條通りの染物屋の一人息子又一郎、商用にて長崎の宿屋櫻家に、三月月間滞在中、娘お種と戀に陥り又一郎は京へ歸りしもお種は又一郎の種を宿して居る事とて家出して京の又一郎を訪れんと旅に出しも女郎を訪問し途中にて非常なる危険に逢ひ、ようやく來りて見れば又一郎は他から嫁の來りて祝言の當日とて驚くを又一郎は其の祝言を止めてお種と一所になる、嫁はお種に義理を立て、尼となり高野山に上り櫻ヶ谷に尼寺を建てると云ふ、高野山女人堂由來の一席。

な鉢に入れて網泡立器二つ位で打つ様にして、三十分から二十分間位よくかき交せて泡立てます出來ましたら小さい篩子器に盛つてカスタードソースをかけて供します。

H.K.の農業講座 講演集發刊さる 仙台放送局では、昨年末「農村の爲め」の講座として農村問題三回、移植民五面多收稻作六回、不良土改良法四回、合計十八回連續放送し非常な好評を博したが、是が講演集發行の希望が非常に多いので今回補編を除いた十三回分を單行本として發行し希望者に實費で頒つ由講演集は四六版三三頁で定價二十錢送料四錢である向は十部以上取纏めての注文は一割引で送料はH.K.で負擔すると

看護婦派出所の求めに應ず 平町南町 平看護婦會 電話三〇七番

十六日ヨリ 公 開 マキノ御室作講演俱樂部連 載時代劇 戀幻女六部 卷九 小金井勝松、浦築枝大林梅子主演 東亞キネマ特作時代劇 明曆風流陣 嵐寛壽郎、原駒子主演 マキノ特作江戸の花 神田の火祭 卷七 澤村國太郎、杉狂兒 マキノ作品陸軍省後援日露戦争哀話 草に祈る 津村博松、浦築枝津賀静子 帝キネマキネ東亞

静岡、川根 本場 新茶 賣初め申候 一斤(百六十匁) 金貳圓也 御電話を戴けば 一服御届け申ます(電話八一七番) 大勝園 三丁目(郵便局となり)

久全屋 同屋

警城セメント會社特約店 警城中町五丁目 電話九番 一三九番

▽良品廉賣、勝る商畧なし△
▽確實敏捷は釜屋の生命なり△

ブラヂルの味のする コーヒーをめし上れ 純粹モカコーヒーが入荷しております

森永モルトコーヒー 百グラム入一罐 卅五錢

目丁四平 ヤトモツマ 番四一二話電

素敵に美味い果實飲料

家庭で手軽に出来る

經濟 衛生

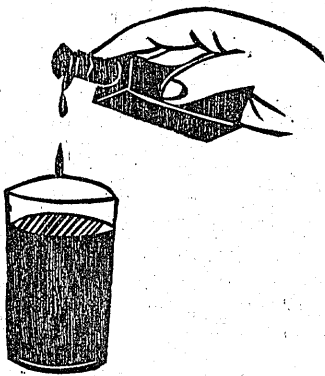
果實其のまゝの風味と香芬

▽コーヒー等に優る果實飲料の素

米國加洲シーエフピー會社製

果實エキス

オレンジ
レモン
メロン
イチゴ



壹瓶で二百八十杯 瓶は大小各種あります
◆コーヒー茶碗又は普通コップに砂糖二サヂを
入れ好みのエキスを二三滴加へ熱湯冷水又水
を注ぎ攪拌すれば素敵に美味い果實飲料とな
る

氷水アイスクリーム 好適無類
△用御家庭用に

營業用徳大瓶あり

輸入元シーエフピー商會
海産物凍水商
九市屋本店

代理店 志賀盛榮商店

磐城 平町 四丁目
電話 四二一三番
平町及磐城郡、双葉郡、相馬郡内各所特約店募
集いたします

五十日寫眞替り

女と敵

大川内傳次郎・伏見直江・主演主・久米譲・葛木香一・市川小文治
高木永二・尾上桃華・寺島貢・山田五十鈴

全十四卷

普通金平館

◇NK現代派特作品
原作監督……東坊城泰長
脚色……木村 惠吾
花柳 哀話 女 南部章三、入
江たか子主演
全十卷
静かに更けてゆく病院の夜
病み衰へてゐる名妓小春は
涙の追想にふけてゐる
それは自分の真心を知らず
命の愛人は自分を怨の結甲
他の女性を求めたそれでも
愛人の幸福を祈つてゐる花
柳の女性には人の知らぬこ
ふした意氣地と情がある

◇ユニヴァーサルカール・
レムレンエ提供
デューク・ルイズ氏と演
大學生生活
第三篇 原名(見張り)ホッ
ケイ戦 原名(幸福の三年
生)スキー競争

外科

増築落成病室完備
専門線
上田外科醫院

平町 南町
電話 一二九番

セメント
壁用材料
コールター
ペンキ塗料
板ガラス

磐城セメント株式會社
代理店 西村屋藥舖
平町二丁目(電三)

三種の體講
寒暖計
電四〇番

平土産 舞子殿中
多に拘らざる本持品參致す
松ヶ岡公園下
大鶴屋藥店
電話四〇七番

全盛茶部新設

力
ガラス

和家具金具
共濟病院前南町
吉村硝子店

内臟外科 醫學博士 藤本 順
整形外科
婦人科 院長 木村寅次郎

平町新川町
電話一六四番 木村病院

◎石炭 最優等炭
正味 十貫目
一俵 金六十錢

◎コークス 一等品
東京瓦斯コークス一等品
一俵 金一圓二十錢

◎玉炭 無煙無臭、家庭用炭
一箱 金貳圓也

石炭は目方の正確を期する爲め正味な貫目を
一俵の標準と定めました
◎配達迅速 (電話二三七番)
磐城炭礦販賣總代理店

阿部石炭商店

確實 親切 住友生命

花は櫻保險は住友
◆愛しき妻子の爲めに
◆老後を樂しむ爲めに
◆子女の教育結婚の爲めに
◆事業 資金の爲めに

經營者ノ確實ナル信用有ル全ク
契約者本位ナル保險料ノ最モ安
イ住友生命へ御ス、メ致シマス
住友生命保險株式會社
平事務所 福島 寛利
平町長橋町
平代理店 金成泉一郎
電話七〇四番